

CIA 試験： よくあるご質問



最新の実務に焦点を合わせた改訂

2018年3月

最新の実務に焦点を合わせた CIA 試験シラバスの改訂

本資料は公認内部監査人 (CIA) を受験される方のために、CIA 試験シラバスの改訂に関する、よくあるご質問 (FAQ) およびその回答をまとめたものです。

新しい3パート CIA 試験は、これまでより一層明確で統一感があり、「内部監査の専門職的实施の国際基準」と整合していることがお分かりいただけることでしょう。より詳しい内容につきましては『CIA 試験：改訂の背景と内容』をご参照ください。改訂に関する参考として以下をご確認ください。

よくあるご質問

1. CIA 試験シラバスとは何ですか？

試験のシラバスは、試験に含まれるトピックの概要を示したものです。CIA 試験のパートごとにシラバスがあります(『CIA 試験：改訂の背景と内容』7～9、11～14、16～19ページを参照)。同時に3つのシラバスは、受験者が内部監査の能力を実証してCIAの称号を取得するために受ける試験の内容を把握するための手引きでもあります。

2. なぜ CIA 試験シラバスは改訂されるのですか？

現行の3パート構成のCIA試験の目的は、現在の内部監査実務において必要な国際的能力を満たす人を見極めることにあります。

試験内容が最新かつ有効であることを確実にするために、IIAは現在の内部監査専門職に最も関連する知識、スキルおよび能力に関する意見を収集する目的で、世界中のCIA試験の受験者、資格保持者、学識経験者、経験豊富な内部監査専門家およびその他のステークホルダーを対象とした、国際的な職務分析調査を2017年の初めに実施しました。調査に当たっては外部の心理測定専門家と契約して、CIA職務分析調査の独立性を確保しました。調査の結果、現行の3パート構成のCIA試験改訂の必要性が確認されました。

3. 改訂版 CIA 試験シラバスは、これまでどおり3パート構成ですか？

はい、CIAに認定されるためには、これまでどおりパート1、パート2、パート3すべての試験に合格する必要があります。

4. 変更されない点は何ですか？

受験者はこれまでどおり IIA が定めるすべての認定要件を満たす必要があります。
各試験の設問数や試験時間は現在の内容から変更はありません。

- パート 1：125 問、2.5 時間（150 分）
- パート 2：100 問、2 時間（120 分）
- パート 3：100 問、2 時間（120 分）

5. 改訂版 CIA 試験の合格点を教えてください。

IIA は、改訂版 CIA シラバスに基づき、ベータテストおよび基準設定調査を行います。
IIA の公認資格審議委員会は、この調査結果を CIA 試験の合格点決定に使用します。
CIA 試験パートごとの素点（正答数）は、250 から 750 までのポイントに換算されます。
CIA 試験の合格には、換算ポイントで 600 以上が必要となります。

6. CRMA の認定要件には CIA 試験パート 1 の合格が含まれていますが、変更はありませんか？

はい、CRMA 資格認定には、CIA 試験パート 1 に合格することが要件となります。

7. 改訂版 CIA 試験は『Internal Audit Practitioner』の称号取得にどのような影響がありますか？

これまでどおり、『Internal Audit Practitioner』の称号取得には、CIA 試験パート 1 に合格することが要件となります。

8. CIA 試験の主な改訂内容を教えてください。

CIA 試験の各シラバスのトピックは、次のように改訂されました。

- 内部監査における現在の国際的実務を試験に反映する。
- 受験者が試験に合格するために保持しなければならない知識と技能を明確にする。
- CIA シラバス（特にパート 1 とパート 2）と IIA の「基準」とを一層整合させる。
- パート 3 の内容について、内部監査人が業務を行う上で保持しなければならない中核的な知識と技能に焦点を当て直す。

次のページからは、改訂後の 3 つの CIA 試験シラバスに関する概要が示されています。
各試験パートについての詳細は、『CIA 試験：改訂の背景と内容』ハンドブックをご参照ください。

CIA パート 1：内部監査に不可欠な要素

現行内容

- I. 必須のガイダンス (35-45%)
- II. インターナル・コントロール / リスク (25-35%)
- III. 監査業務実施のためのツールと技術 (25-35%)

改訂後内容

- I. 内部監査の基礎 (15%)
- II. 独立性と客観性 (15%)
- III. 熟達した専門的能力および専門職としての正当な注意 (18%)
- IV. 品質のアシュアランスと改善のプログラム (7%)
- V. ガバナンス、リスク・マネジメントおよびコントロール (35%)
- VI. 不正リスク (10%)

改訂後の CIA パート 1 試験シラバスに関連するその他の特筆すべき事項：

- 「内部監査の使命」や「内部監査の専門職的实施の基本原則」といった IPPF の要素が含まれます。
- このシラバスは、IIA の属性基準と一層整合した内容となっています。
- パート 1 試験は、個々のアシュアランス業務と個々のコンサルティング業務の違いを扱っています。
- パート 1 試験は、「基準」への適合または不適合の開示についても扱っています。
- 最大のドメインは、「ガバナンス、リスク・マネジメントおよびコントロール」で、パート 1 試験全体の 35% を占めています。
- パート 1 試験の一部では、概念の基本レベルの理解が問われており、他の部分では、熟達レベルの知識、スキルおよび能力が問われています。

CIA パート 2：内部監査の実務

現行内容

- I. 内部監査部門の運営管理 (40-50%)
- II. 個々の監査業務の管理 (40-50%)
- III. 不正リスクとコントロール (5-15%)

改訂後内容

- I. 内部監査部門の管理 (20%)
- II. 個々の業務に対する計画の策定 (20%)
- III. 個々の業務の実施 (40%)
- IV. 個々の業務の結果の伝達および進捗状況のモニタリング (20%)

改訂後の CIA パート 2 試験シラバスに関連するその他の特筆すべき事項：

- このシラバスは、IIA の実施基準と一層整合した内容となっています。
- パート 2 試験では、残存リスクの評価とリスク受容の伝達に関する内部監査部門長の責任を扱っています。
- 最大のドメインは、「個々の業務の実施」で、パート 2 試験全体の 40% を占めています。
- パート 2 試験の一部では、概念の基本的レベルの理解が問われており、他の部分では、熟達レベルの知識、スキルおよび能力が問われています。

CIA パート 3 : 内部監査のためのビジネス知識

現行内容

- I. ガバナンス / ビジネス倫理 (5-15%)
- II. リスク・マネジメント (10-20%)
- III. 組織構造 / ビジネス・プロセスおよびリスク (15-25%)
- IV. コミュニケーション (5-10%)
- V. 経営管理 / リーダーシップ原則 (10-20%)
- VI. IT / 事業継続 (15-25%)
- VII. 財務管理 (10-20%)
- VIII. グローバル・ビジネス環境 (0-10%)

改訂後内容

- I. ビジネス感覚 (35%)
- II. 情報セキュリティ (25%)
- III. 情報技術 (IT) (20%)
- IV. 財務管理 (20%)

改訂後の CIA パート 3 試験シラバスに関連するその他の特筆すべき事項：

- ・ パート 3 試験で扱うトピックの数は、内部監査にとって最も重要な中核的な分野にかなり充てられました。
- ・ パート 3 試験のシラバスは、データ分析に関する新しいサブ・ドメインを取り上げています。
- ・ パート 3 試験では、情報セキュリティの部分が拡大し、サーバーセキュリティのリスクや最新のテクノロジーの実態といった追加のトピックが含まれています。
- ・ 最大のドメインは「ビジネス感覚」で、パート 3 試験全体の 35% を占めています。
- ・ パート 3 試験の一部では、概念の基本レベルの理解が問われており、他の部分では、熟達レベルの知識、技能および能力が問われています。

9. 改訂版 CIA 試験の開始はいつからですか？

改訂版 CIA 試験は、2019 年 1 月にまず英語から実施します。改訂版シラバスに基づく日本語試験の開始時期は、日本内部監査協会のウェブサイトでご案内いたします。本件に関する最新情報は IIA の次のウェブサイトをご参照ください。 <http://www.theiia.org/updatecia>

10. 改訂版 CIA 試験の申込はいつからできますか？

新規の受験者登録はいつでも可能で、登録が完了すると設定日より 4 年間の受験有効期間が付与されます。受験者登録が完了した方は、各パートの受験申込が可能で、それぞれのパートは登録完了日より 180 日間の間受験することが出来ます。(但し、4 年間の受験有効期間を過ぎた場合は、その日以降受験することが出来ませんのでご注意ください。)

改訂版 CIA 試験での受験を希望される場合は、改訂版が開始される日から 180 日以前には申し込まないようご注意ください。

11. 既に現行のパート試験に合格している場合、改訂版のパート試験を再受験する必要がありますか？

いいえ、既に合格されている現行のパートがある方は、改定後に再受験する必要はありません。CRMA 受験希望者で既に現行のパート 1 試験に合格されている場合は、必要要件を満たしたと見なされます。

12. 改訂版 CIA 試験の開始以前に、現行のパート試験を受験することは出来ますか？

はい、改訂版 CIA 試験の開始（英語の場合は 2019 年 1 月）以前であっても、現行のパート試験を受験頂くことは可能です。

13. 改訂版と現行の CIA 試験を申込時に選択することは出来ますか？

改訂版 CIA 試験が開始されるまでは、現行の CIA 試験を受験いただくことは可能ですが、改訂版 CIA 試験の開始（英語の場合は 2019 年 1 月）以降は、現行の CIA 試験を受験いただくことは出来ません。

14. 改訂版 CIA 試験に対応した、参考文献はどこで入手することが出来ますか？

受験者によって受験準備の方法は異なるようですが、参考文献には以下のようなものがあります。

- 『CIA 試験：改訂の背景と内容』ハンドブックの各パートのシラバス改訂内容の下に、参考文献リストが紹介されていますので、ご参照ください。
- CIA 試験受験対策コースや学習教材を提供しているベンダーがあります。改訂版 CIA 試験への対応状況については、各ベンダーに直接お問い合わせください。
- 日本内部監査協会は、内部監査関連の研修や書籍を提供していますので、ご活用ください。

15. 現行版から改訂版 CIA 試験に移行される際、受験費用は変わりますか？

改訂版 CIA 試験に移行されるにあたり、登録料や各パートの受験費用に変更はありません。日本での受験申込に関しては、日本内部監査協会のウェブサイトをご参照ください。

16. 既に CIA 資格を保持している場合、何か影響はありますか？

いいえ、既に CIA 資格を保持されている場合は、資格更新手続き（CPE 報告）を行っていただく以外に特に手続きをする必要はございません。

17. 本件に関する詳細はどこで案内されていますか？

IIA のウェブサイトから詳細情報を含むハンドブックがダウンロードいただけます。日本語については日本内部監査協会のウェブサイトを参照されるか、協会事務局までお問い合わせください。

18. 質問がある場合は、どこに連絡すればよいですか？

日本内部監査協会の事務局までお問合せください。

- » 日本内部監査協会 電話：03-6214-2232
- » Email: cia-mailassistance@iiajapan.com